

モニタリングシート

施設名	高齢者在宅サービスセンター長沼
-----	-----------------

視点	評価項目	6月		9月		12月		期末評価	指定管理者 自己評価(コメント)		
		所管課評価	指定管理者 自己評価(コメント)	所管課評価	指定管理者 自己評価(コメント)	所管課評価	指定管理者 自己評価(コメント)				
施設の管理・運営を安定して行うことができるか	定量的 介護職員10名	B	今後も引き続き良質なサービスを提供するための必要な職員を確保していく。	B	今後も引き続き良質なサービスを提供するための必要な職員を確保していく。	B	今後も引き続き良質なサービスを提供するための必要な職員を確保していく。	B	今後も引き続き良質なサービスを提供するための必要な職員を確保していく。		
	定量的 稼働率70%	C	営業活動の推進やサービスの質の向上に努め、早急に稼働率回復を図りたい。	C	営業活動の推進やサービスの質の向上に努め、早急に稼働率回復を図りたい。	C	営業活動の推進やサービスの質の向上に努め、早急に稼働率回復を図りたい。	C	安定した稼働率を維持するために、営業活動の推進やサービスの質の向上に努める。		
	定性的 団体の経営方針が明確であり、きちんとした経営がされていること	管理業務の実施に係る固有の銀行口座を開設しているか【確認資料例:銀行口座】	B	一般デイト地域密着型それぞれの口座で管理している。			B	一般デイト地域密着型それぞれの口座で管理している。	B	一般デイト地域密着型それぞれの口座で管理している。	
		資金の適正な管理と経理内容の明確化が図られているか【確認資料例:独立した会計帳簿】	B	規程により厳密に管理している。	B	規程により厳密に管理している。	B	規程により厳密に管理している。	B	規程により厳密に管理している。	
		利用料金、使用料の徴収は適正に行われているか【確認資料例:独立した会計帳簿・日報・月報・使用料等収納(徴収)事務委託契約書・銀行口座】	B	適正な介護報酬請求等の事務により行っている。	B	適正な介護報酬請求等の事務により行っている。	B	適正な介護報酬請求等の事務により行っている。	B	適正な介護報酬請求等の事務により行っている。	
	定性的 収支計画が適正であること	B	収支計画が適正に執行されているか【確認資料例:事業計画書(収支計画)・事業報告書】	B	必要な執行を行うとともに、更なる経費削減と稼働率の増加を図りたい。	B	必要な執行を行うとともに、更なる経費削減と稼働率の増加を図りたい。	C	必要な執行を行うとともに、更なる経費削減と稼働率の増加を図りたい。	B	必要な執行を行うとともに、更なる経費削減と稼働率の増加を図りたい。
	定性的 管理運営がきちんとしてできる職員体制や研修体制がとれていること	業務を実施するにあたり、適切な人員配置や育成がなされているか【確認資料例:事業計画書(人員配置計画)・事業報告書・研修報告書・実地調査】	B	適切な人員配置を行い、研修の計画を立て実施している。	B	適切な人員配置を行い、研修の計画を立て実施している。	B	適切な人員配置を行い、研修の計画を立て実施している。	B	適切な人員配置を行い、研修の計画を立て実施している。	
		給与の支出が適切に行われているか【確認資料例:給与規程・資金台帳】	B	規程により適正に行っている。	B	規程により適正に行っている。	B	規程により適正に行っている。	B	規程により適正に行っている。	
		施設の管理運営を安定して行う能力を有しているか【確認資料例:第三者への一部事務委託に関する承諾書・事業報告書・実地調査・会計帳簿】	B	業者に新規契約書類作成の依頼中である。	B	産業廃棄物処理や消防用設備等点検の業務を委託している。	B	産業廃棄物処理や消防用設備等点検の業務を委託している。	B	今後も適正に実施していく。	
	施設の運営において公共性、公平性、公正性が図られるか	定性的 利用者が公平に施設利用ができるよう、配慮されていること	B	開館日数、開館時間は守られているか【確認資料例:条例、規則・日報、月報、事業報告書】	B	1月1日～3日以外は営業している。	B	1月1日～3日以外は営業している。	B	1月1日～3日以外は営業している。	
定性的 施設の公共性、公平性について継続性が保たれているか		減免の申請手続がなされた場合、適正に処理されているか(※該当の場合)【確認資料例:減免申請書・事業報告書・減免申請に係る帳簿】	B					B			
		文書の管理・保存が適切に行われているか【確認資料例:ファイル基準表(なければそれに準ずるもの)・実地調査】	B	文書保存取扱い内規に基づき、適切管理されている。	B	文書保存取扱い内規に基づき、適切管理されている。	B	文書保存取扱い内規に基づき、適切管理されている。	B	文書保存取扱い内規に基づき、適切管理されている。	
		修繕等、施設保全が適切に行われているか【確認資料例:事業報告書・実地調査】	B	食器洗浄機の更新を行った。	B	ボイラーの給湯ポンプの更新を行った。	B	空調設備の不具合に対応している。	B	今後も市と協議の上、必要な施設整備を行っていく。	
備品の管理が適切に行われているか【確認資料例:備品台帳・実地調査】	B	備品台帳により管理している。	B	備品台帳により管理している。	B	備品台帳により管理している。	B	備品台帳により管理している。			
施設のサービスの向上、利用者の増加等を図る	定量的 利用者の交流を図る行事を1回開催/月	B	計画に基づいて実施している。	B	そうめん流し、納涼会は利用者に大変好評であった。	B	計画に基づいて実施している。	B	計画に基づいて実施している。		
	定量的 利用者満足度90%/年							A	一層の満足度向上を図るため、サービスの質の向上に努めていく。		
	定性的 利用者からの苦情処理の体制がとれていること	B	利用者等からの相談及び苦情に適切に対応しているか【確認資料例:相談、苦情をまとめた整理帳簿】	B	マニュアルを整備し適正に対応している。	B	マニュアルを整備し適正に対応している。	B	マニュアルを整備し適正に対応している。		
施設の稼働率の向上、経費の削減を図る	定量的 利用料金収入予算額の90%~110%【110%以上でA・90%未満でC】							B	利用稼働率の向上を図り、収支状況の安定を図っていききたい。		
	定量的 利用者一人あたりの経費(定員47名)予算額の90%~110%【90%未満でA・110%以上でC】							B	必要な経費はしっかりと執行しつつ、効率化をすすめて、適正化を図っていく。		
事業的・社会的な達成目標が明確にされていること	定量的 外部講師・ボランティアによる活動4件以上/月	B	計画に基づいて実施している。	B	計画に基づいて実施している。	B	計画に基づいて実施している。	B	計画に基づいて実施している。		
	定性的 資源の有効活用など環境に配慮した管理運営がされていること	B	「環境にやさしい八王子市役所エコアクションプラン」及び「八王子市役所環境マネジメントシステム」に基づく、環境に配慮した管理・運営が行われているか【ヒアリング等で確認】	B	引き続き環境に配慮して取り組みを行っていく。	B	みどりのカーテンは利用者に好評。来年度もやりたい。	B	職員会議で取り上げ、送迎車輦運行マニュアル改定時に盛り込んだ。		
個人情報の保護、安全管理が図られること	定量的 防災訓練を年2回実施							B	今後も継続して実施していく。		
	定性的 個人情報の取り扱いが適切であること	B	個人情報の適切な管理のために必要な措置が講じられているか【確認資料例:マニュアル、事業計画書(事業計画)・事業報告書】	B	マニュアルに基づき適切に管理している。	B	マニュアルに基づき適切に管理している。	B	マニュアルに基づき適切に管理している。		
	定性的 緊急(防火・防犯等)対応等危機管理体制がとれていること	B	指定管理者が加入しなければならない保険に加入しているか【確認資料例:保険証券】	B	今後も適正に管理していく。				B		
		B	事故や災害発生時の緊急時の対応が適正に行われたか。また、適正に行えるよう体制が整っているか【確認資料例:マニュアル、事業計画書(事業計画)・事業報告書】	B	地震、水害、火災等の対応のみならず、交通安全についても考えていく。	B	職員会議時に、洪水ハザードマップによる情報確認を行った。	B	職員会議時に、送迎中の事故発生時の対応について確認を行った。		

期末総合評価	B
所管課コメント	<p>当該法人は、平成8年の開設時より本施設の運営を行い、地域の高齢者福祉施設として安定した運営をしている。</p> <p>平成18年度より指定管理者となり、協定内容及び事業計画に基づき、経営面、施設管理面とも適切に事業を実施している。</p> <p>稼働率については、年間を通じて目標値をやや下回っているため、今後は更に営業活動の推進やサービスの質を向上させ、稼働率の向上に努めていきたい。</p> <p>利用者満足度については、高い水準を維持していることから、サービスの充実、工夫が見られる。</p>